

核融合エネルギーフォーラム会員各位

令和 3 年 10 月 11 日

炉工学クラスター 炉材料サブクラスター

世話人 橋本直幸（北大）

世話人 谷川博康（量研）

炉材料サブクラスター会合
（令和 3 年度第 2 回）のご案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。
ございます。

さて、炉工学クラスター 炉材料サブクラスターにおいては、幅広い
アプローチ（BA）活動を中心とした国内外の核融合炉材料研究開発に
ついて、専門家を交えた幅広い意見の交換と情報の共有を図り、
原型炉開発に向けた課題抽出と解決のための方策について議論を重ねて
参りました。

この度、原型炉開発に向けたロードマップ及びアクションプランにおける
炉材料研究開発の位置づけを再確認するとともに、最新の原型炉開発計画に
即した今後の材料研究の展開・役割・貢献について確認するため、
令和 3 年度第 2 回会合を開催することと致しました。

核融合炉材料に関する課題として、14MeV 中性子照射による構造材料中に
生成するヘリウムの材料特性への影響が挙げられております。これは、
原型炉建設設計・運用計画に重要な指針を与えるものです。そこで、
核融合炉構造材料の研究開発では、主要構造材料である低放射化フェライト
鋼を中心に、このヘリウムの影響が発現する条件について実験的・解析的に
広く検討を進めてきたところです。本会合では、これまでに得られた知見と
課題を確認することで、今後の研究開発の方針を広く共有することを
目的とします。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

日時：令和 3 年 11 月 26 日（金）13 時～16 時

場所：遠隔形式

予定議題：

- 1）はじめに
- 2）原型炉開発における材料照射研究の位置付け
- 3）低放射化フェライト鋼の核融合中性子照射効果発現条件に関する
これまでの知見、課題、今後の展望について
- 4）総合討論

○申込先・連絡先：

野澤貴史（量研、0175-71-6534、nozawa.takashi@qst.go.jp）

○参加申込締切：

令和 3 年 11 月 5 日（金）

- ・核融合エネルギーフォーラム会員のみが参加可能です。事前登録（申込）を必ずお願いします。
- ・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。（講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。）

<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>

- （・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。）
 - ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。
- ※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意下さい！

----- 参加申込書 -----

炉材料サブクラスター会合
（令和３年度第２回）

氏 名：
会 員 番 号：
所 属 ・ 職 位：
連 絡 先：
電 子 メール：
コ メ ン ト 欄：

会合への参加はフォーラム会員に限らせて戴きます。入会ご希望の方は、
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
にアクセスし、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧下さい。
入会に当たり会費及び入会費は不要です。

以上

核融合エネルギーフォーラム事務局
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp
FAX: 029-270-7468
